

ハツメイノハ優勝

5年臼井さん「子育てに温かい社会を」

開成校新聞

発行
開成中等新聞局
発行責任者 宮崎
* * *
制作者 宮崎

1/365コマ



5年生も、ファーストチャンスなどの試験が終わり、一段落…ひとときの休息を楽しんでいます。

高校生が社会を作る

10月27日に千葉県柏市で開催されたビジネスアイデアコンテスト「ハツメイノハ」にて、5年臼井仁胡さんが所属するチームが優勝し、100万円を獲得した。子育てに温かい社会を目指して、子育てを応援する意思を表明することができる「こまもりマーク」を開発し、23年には開成でもこまもりマークがデザインされたキーホルダーが配布されている。

Q1 こまもりマークとは何ですか？
A1 特にイヤイヤ期の小さな子供が公共の場で騒いでしまった時、保護者は周りに対しての申し

▲優勝し喜ぶ臼井さんらメンバー



訳なさはもちろん、孤独感や不安感を抱くことが多いです。また私たちのような第三者は、そのような状況に遭遇しても「かえって迷惑になるかもしれない」と助けられずに後悔してしまいます。自分に味方がいることを認知して安心したい保護者側のニーズと、子育てを応援しているという意思表示を行いたい第三者側のニーズを満たすツールとして、こまもりマークを開発しました。

Q2 こまもりマークを開発したきっかけは何ですか？
A2 泣いている子供を見かけた時、保護者を助けてあげたいと思ってでも行動することができませんでした。その経験から、身に着けるだけで自分の意思を示すことができる

ツールを開発したいと考えました。

Q3 どのようなチームで活動しているのですか？
A3 22年に出場したMONOCOTO INNOVATIONというコンテストで知り合った全国の中高校生4名でチームを結成し、こまもりマークを開発しました。そのコンテストで優勝したことを契機に、開成や静岡県のJR三島駅などでキーホルダーを配布する実証実験や、クラウドファンディングによる活動規模の拡大などを行ってきました。

Q4 今後はどのように活動していきたいと考えていますか？
A4 ハツメイノハでの優勝を活かし、今後は柏市がプロデュースする「柏の葉スマートシティ」において街単位での実証実験を行い、保護者や第

三者目線の意見を集めて行きたいと思っています。またキーホルダーの価格帯や、子供に近づきたい犯罪者が悪用する危険性なども考慮しながら活動を進めていきたいです！

* * *
臼井さんは今回の優勝を「自分たちの活動や思いを知ってもらおう機会になって嬉しい」と喜びをあらわにした。

現在、こまもりマークの活動をより拡大させるためのクラウドファンディングを行っている。今後の活動は公式HPや各種SNSから確認することができる。



▲クラウドファンディングのQRコード

私にはもうすぐ幼稚園生になる妹がいる▼どんな行動をしても可愛いのだが、公共の場で泣かれてしまうとさすがに困ってしまう▼小さなお子さんのいる左



橋先生は「マナーを教えるため」と子供が騒ぎ出したら注意するそう。ちなみに高田先生は目で制して「そもそも騒がせない」らしい、憧れです▼私が妹を目で制せるかは別の話だが。